

平成 28 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 セガサミーホールディングス株式会社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長
 里 見 治
 (コード番号 6460 東証第一部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 財 務 経 理 本 部 長
 大 脇 洋 一
 (電話番号 03-6215-9955)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 12 月 4 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 355,000	百万円 10,000	百万円 9,000	百万円 2,000	円銭 8.53
今回修正予想 (B)	347,900	17,600	16,400	5,500	23.81
増減額 (B-A)	△7,100	7,600	7,400	3,500	—
増減率 (%)	△2.0	76.0	82.2	175.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	366,813	17,495	16,879	△11,375	△46.70

※平成 28 年 3 月期より会計方針の変更を行ったことに伴い、前期実績には遡及処理の内容を反映させております。

■修正の理由

遊技機事業において、パチスロ遊技機、パチンコ遊技機の一部タイトルの販売を翌期に延期したことから、パチスロ年間販売台数は約 14.2 万台（前回発表予想 15.4 万台）、パチンコ年間販売台数は約 19.9 万台（前回発表予想 20.3 万台）となる見通しです。一方で、『パチスロ偽物語』や『ぱちんこCR真・北斗無双』等の第 4 四半期発売タイトルが市場から高い評価を受けるなど堅調に推移したほか、部材リユース等の原価改善施策や営業費用の節減をはじめとした利益率改善施策を積極的に進めた結果、遊技機事業の利益率が大幅に改善される見通しとなりました。

エンタテインメントコンテンツ事業においては、デジタルゲーム分野における国内市場の成熟化に伴い、より品質の高いコンテンツが求められており、これまで以上に開発期間が長期化する傾向が続いております。そのような中、当社グループにおいては既存タイトルにおける各種イベントの実施、ゲーム性の向上を目的とした大幅なアップデート等の施策により収益強化の取り組みを実施しておりますが、開発期間の長期化に伴うタイトル投入スケジュールの延期や、一部タイトルの資産価値の見直しによる一時的費用の計上の影響を補うには至らない見込みとなりました。一方で、パッケージゲーム分野およびアミューズメント機器分野における第 4 四半期販売タイトルが堅調に推移した事や、アミューズメント施設分野の運営力強化に伴い、既存店舗売上高前年比が好調に推移し続けたことなどを要因に、エンタテインメントコンテンツ事業における利益水準は前回発表を上回る見通しとなりました。

以上の結果、平成 28 年 3 月期通期連結売上高 3,479 億円（前回発表値と比較して 71 億円の減少）、営業利益 176 億円（前回発表値と比較して 76 億円の増加）、経常利益 164 億円（前回発表値と比較して 74 億円の増加）となる見込みです。また、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は 55 億円（前回発表値と比較して 35 億円の増加）となる見込みです。

（参考情報）

セグメント別の内訳は以下のとおりです。

平成 28 年 3 月期通期業績予想(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) (単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前回発表 予想 (A)	今回修正 予想 (B)	増減額 (B-A)	前回発表 予想 (A)	今回修正 予想 (B)	増減額 (B-A)
合計	355,000	347,900	△7,100	10,000	17,600	7,600
遊技機事業	133,000	132,700	△300	16,500	21,500	5,000
エンタテインメント コンテンツ事業	205,500	198,800	△6,700	2,000	3,600	1,600
リゾート事業	16,500	16,300	△200	△2,800	△1,800	1,000
その他/消去等	—	—	—	△5,700	△5,700	—

※本資料内に記載した業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上